

甲府共立病院 看護主任研修会では、2013年度の取り組みの一環として、WLB（ワークライフバランス）に取り組みます。課題は「残業対策」。各部署の取り組みをお知らせしていきます。

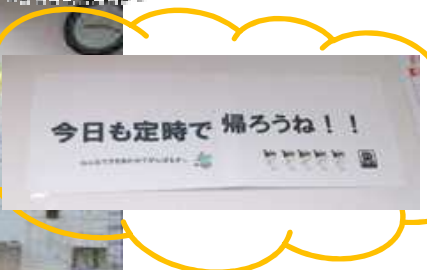
第1弾は8階病棟・手術室・透析・診療所の取り組みを紹介します。

WLB(ワークライフバランス)
News～主任研版～ No.2

8階病棟



8階病棟では、「定時に帰るのが当たり前」の風土を定着させ、残業削減に取り組みます。まずは、指さし呼称!!



透析室



透析は、勤務時間が変則なため、残業時間もバラバラです。夜間透析の残業削減も現状では難しい状況です。土曜日午後の残業も今後業務扱いの検討が必要です。これから調査していきます。現在は、全員で残らず、業務終了者から帰宅するようにその日の職責者が中心になって声掛けを行っています。

手術室



今年の目標「残業1時間短縮」です。
・手術後の洗浄・記録で残業が発生するときは拘束者に任せ、定時に帰りましょう。
・すぐにやらなくても良い業務は翌日にまわし、定時に帰るように声を掛け合っていきましょう。

診療所



診療所では、残業は殆どありませんが、点滴終了待ちなど患者さんが時間外で残る場合もあるため、1名「残り番」を付けて対応しています。その他記録などで遅くなる時も、主任が進行状況を確認し、集中してできるようにしていきます。

同期で頑張ります♪



主任研 広報担当